



学習院大学史料館 ミュージアム・レター

Gakushuin University
Museum of History

Museum Letter No.29

開館 40 周年記念号

発行日 ● 平成27年(2015)9月24日

もくじ

ごあいさつ.....	1
名品続々！展出品解説	2~8
学習院大学史料館からのお知らせ.....	8

◎平成 27 年度学習院大学史料館開館 40 周年記念

「名品続々！一教科書を彩る学習院コレクション」展

ごあいさつ

学習院大学史料館は昭和 50 年(1975)の開館から、はや 40 年を迎えました。この間多くの展覧会と多種の講座を開催し、大勢の方々にご来館頂きました。当初の古文書だけの収蔵品でしたが、その後、皇族・華族・学習院関係のものを中心に考古資料、絵画、陶磁器、漆工品、染織品、金工品、写真資料、アジア関係資料、文芸関係品など多岐にわたり、かなりの数が揃うようになりました。これらは当館の活動にご理解を下さり、史料をご寄贈・ご寄託下さった所蔵者の方々のご厚意によるところが大変大きく、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。本当に有り難うございました。

そして当史料館では年に何度かテーマをフォーカスし、展示会を開催しておりますが、5 年の前の開館 35 周年記念の展示会と同様、今回 40 周年にもテーマをフォーカスせず、広く人気のあるものを厳選し、オールスター展示を行う企画を実施致します。史料館員の熱い思いのこもる展示会です。またこの展示に関連し、東京藝術大学佐藤道信教授をお招きし、第 78 回史料館講座「近代日本の彫刻」という講座を開催致します。

皆様には本展示会および講座を通じて、我々史料館の展示や活動を身近に感じて頂ければ幸いです。

(史料館長 上田隆穂)

名品続々！

一教科書を彩る学習院コレクション展

史料館では、平成 23 年に開館 35 周年記念として、館員が推薦する逸品を展示したコレクション展を開催し、好評を博しました。今回は 40 周年記念として、館員がそれぞれ収蔵品の中から、教科書で一度は目にしたことのある作品や人物に関連した資料を選び、公開するコレクション展を開催いたします。

学習院大学の史料館と言えば、真っ先に皇族や華族関係の資料が思い浮かぶかもしれませんが、それだけではありません。例えば、江戸時代の一揆に関する古文書や戦前の学習院の歴史教育のために使用されていた標本資料、更には、かつて学習院で教鞭をとっていた学者たちの遺愛品など、多岐にわたる資料を所蔵しております。そして、古文書・文学・歴史・美術工芸それぞれの分野に秀でた館員によって日々研究が成されているのです。

本展覧会は、「学習院にこんなものがあったんだ！」という発見と同時に、「これ教科書で見たことがある！」ともう一度学ぶことを楽しんでいただけるような展覧会となっております。また、展示室外のタッチパネルでは、展示資料に関連したクイズにも挑戦していただけます。教科書を彩る学習院コレクション、ぜひご堪能下さい。

(助教 柳澤恵理子)